生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方の代諾者等（ご遺族の方等）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	低体温症をモデルとする「根拠に基づく法医学」研究基盤の構築：ラットを用いた動物実験のデータと比較して		
1. 研究の目的と方法	本研究では解剖実施時に動脈、静脈からそれぞれ採血を行い、血中の酸化ヘモグロビン濃度(HbO2)を測定します。低体温症で死亡した際に生前と同様の血液の色調差(動脈：鮮紅色、静脈：暗赤色)が見られる原因を、低体温症以外の死因と比較することで明らかにすることを目的としています。先行研究としてラットを用いた動物実験を行っており、そのデータとの比較に使用する予定です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2013 年 8 月 1 日～2024 年 2 月 29 日までに第三病院法医学講座で解剖された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	血液検査結果	
	(4)情報の取得の方法	解剖時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　法医学講座
		氏名	岩楯響子
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2024 年 5 月～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　法医学講座 研究責任者：大学院生　岩楯　響子(いわだて　きょうこ) 電話番号：03-3433-1111（内線 2282）東京慈恵会医科大学法医学講座(本院) 対応時間：平日 9：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。